

第2章 当別町の高齢者の状況と推移

1 人口構造と推移

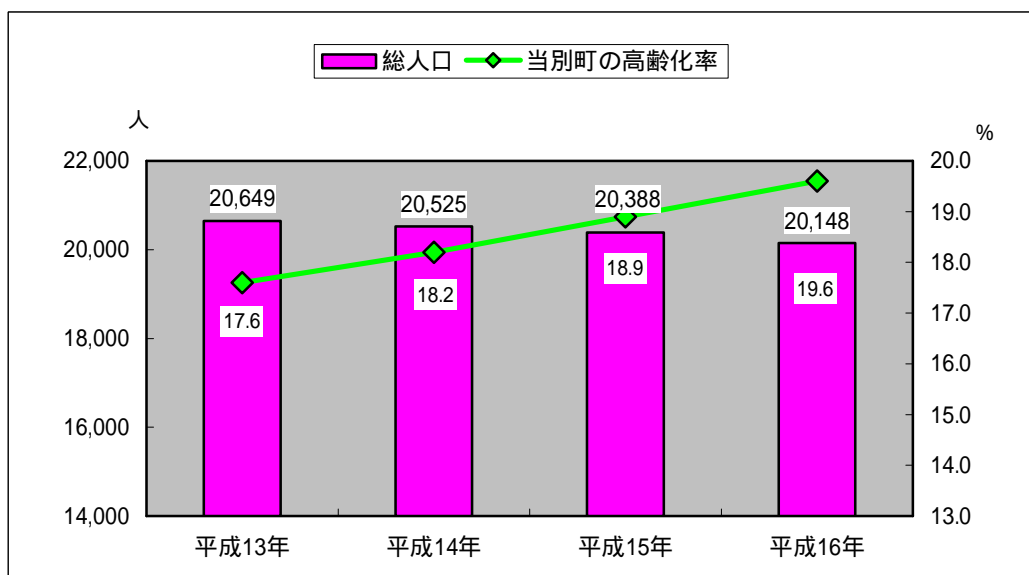
平成16年10月の本町の住民基本台帳による総人口は20,148人で、現在、微減傾向にあります。一方、満65歳以上の高齢者数は増加しており、高齢者比率は、19.6%で、約5人に1人が高齢者となる高齢社会を迎えています。

特に、高齢者の中でも介護を必要とすることが多くなる後期高齢者（満75歳以上）の数が増加傾向にあります。

(単位：人、%)

区 分		平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
総人口	A	20,649	20,525	20,388	20,148
40～64歳人口	B	7,101	7,180	7,234	7,216
	比率 B/A	34.4	35.0	35.5	35.8
65歳以上高齢者人口	C	3,628	3,738	3,859	3,958
	比率 C/A	17.6	18.2	18.9	19.6
前期高齢者人口	D	2,136	2,150	2,183	2,184
	比率 D/A	10.3	10.5	10.7	10.8
後期高齢者人口	E	1,492	1,588	1,676	1,774
	比率 E/A	7.2	7.7	8.2	8.8

資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）



2 高齢者のいる世帯の状況

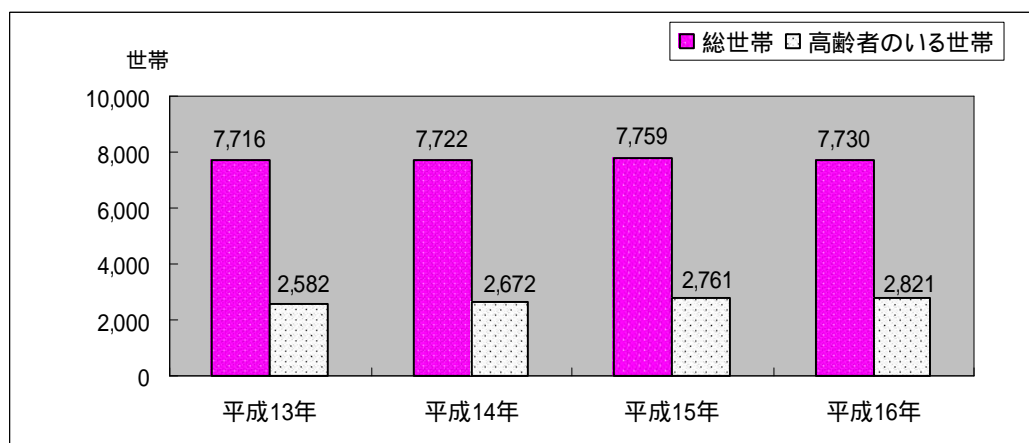
高齢者等実態調査による世帯の状況は、高齢者単独世帯、高齢者夫婦世帯が、増加しています。

このことは、家族介護体制が弱まっていることを示しています。

(単位：世帯、%)

区 分	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年
総世帯	7,716	7,722	7,759	7,730
高齢者のいる世帯	2,582	2,672	2,761	2,821
比率	33.5	34.6	35.6	36.5
高齢者単独世帯	461	479	521	609
比率	6.0	6.2	6.7	7.9
高齢者夫婦世帯	621	666	683	732
比率	8.0	8.6	8.8	9.5
高齢者同居世帯	1,500	1,527	1,557	1,480
比率	19.4	19.8	20.1	19.1

資料：高齢者等実態調査



3 要介護認定者等の状況

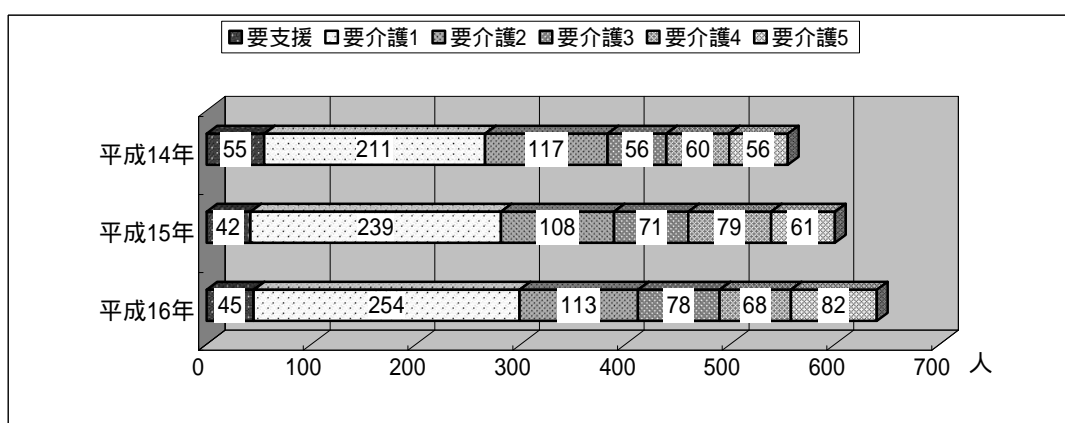
(1) 要介護認定者数の推移

要介護認定者数は、毎年増加傾向を示しております。

(単位：人・%)

区分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	認定率
平成14年	55	211	117	56	60	56	555	14.8
平成15年	42	239	108	71	79	61	600	15.5
平成16年	45	254	113	78	68	82	640	16.2

資料：介護保険事業状況報告(各年10月現在)



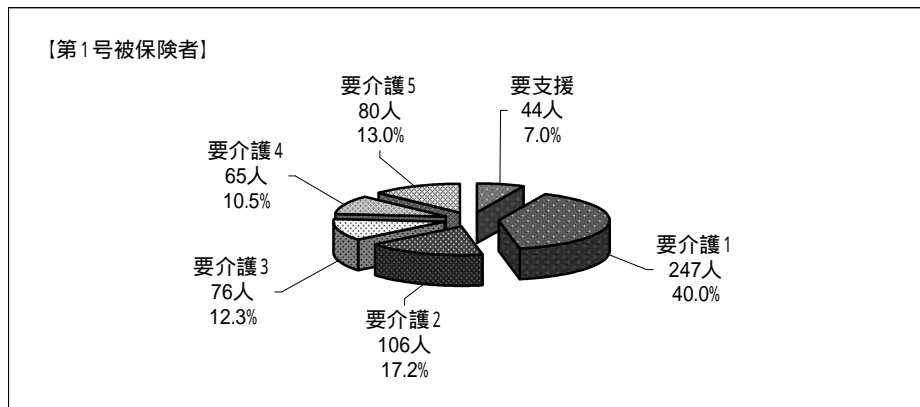
(2) 要介護認定者の現状

第1号(65歳以上)被保険者については、要支援から要介護1までの要介護認定者が291人(47.1%)と約5割を占めています。

(単位：人)

区分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	44	247	106	76	65	80	618
65歳以上75歳未満	13	52	24	9	7	10	115
75歳以上	31	195	82	67	58	70	503
第2号被保険者	1	7	7	2	3	2	22
総数	45	254	113	78	68	82	640

資料：介護保険事業状況報告(平成16年10月)



(3) 介護サービス利用者の状況

介護サービス利用者は増加しています。認定された方のうち介護サービス利用者の割合約75%となっています。(単位：人・%)

区分	認定者数	利用者数	受給率
平成12年10月	394	286	72.6
平成14年10月	555	424	76.4
平成16年10月	640	481	75.2

(4) 介護サービス利用者の在宅・施設の割合

平成16年10月では、在宅で318人(伸び率209.2%)、施設では163人(伸び率121.6%)と増加しています。(単位：人・%)

区分	利用者数	在宅	施設
平成12年10月	286	152(53.1)	134(46.9)
平成14年10月	424	270(63.8)	154(36.3)
平成16年10月	481	318(66.1)	163(33.9)

